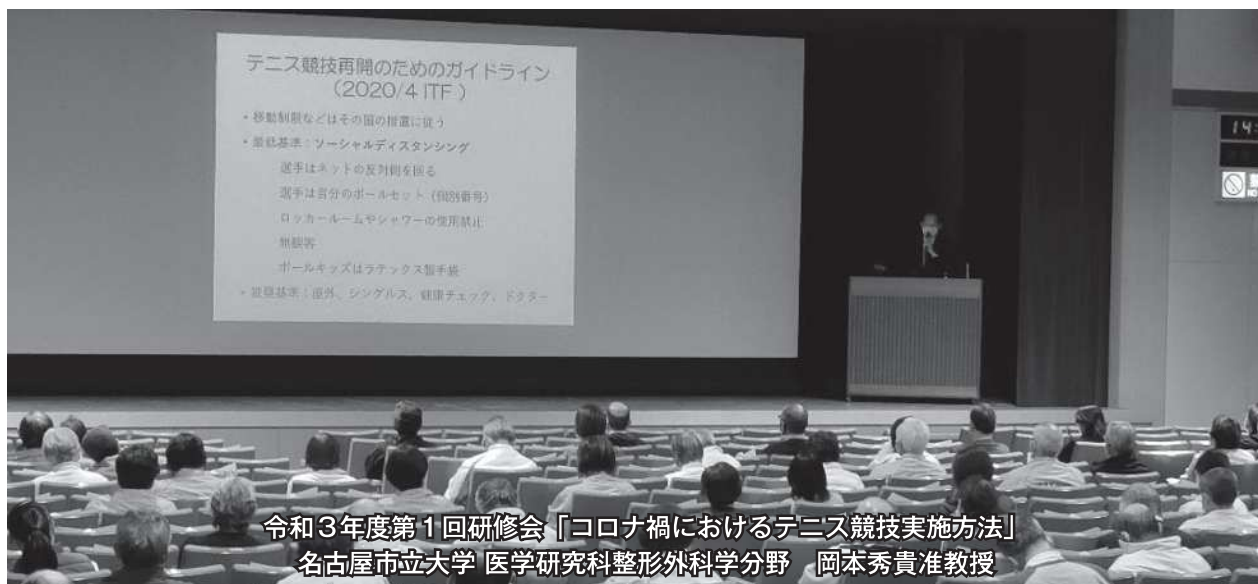


NSAたより

スポーツ推進委員たより第37号

令和4年2月14日発行



令和3年度第1回研修会「コロナ禍におけるテニス競技実施方法」
名古屋市立大学 医学研究科整形外科学分野 岡本秀貴准教授

各区の活動報告

ボッチャ研修会を開催！

西 区

西区スポーツ推進委員連絡協議会

コロナ禍も2年近くとなり、この間私たちの活動も大きく制約を受けることになりました。地域にスポーツを根付かせるために活動したくても活動の場が作れない、そんなジレンマを多くのスポーツ推進委員が抱えているのではないのでしょうか。

秋に入り感染状況が落ち着いてきたことを機に、内輪で研修会を開催しようということになりました。事前にアンケートをとり、興味ある種目として回答の多かった「ボッチャ」を研修テーマにしました。東京パラリンピックでの日本人選手の活躍で認知度が増し、また近年はユニバーサルスポーツの代表格として今後の普及が見込まれることから、テーマとしてピッタリです。

12月18日、委員23名の参加により研修会を開催。講師はこの種目に精通している障害者スポーツセンターの職員さんをお願いしました。

前半はボールの投げ方の感覚をつかむ練習をし、後半はミニコートでルール説明を受け、実際にゲームを行いました。

ボッチャを全く知らなかった委員も多かったのですが、テクニックだけでなく戦略も重要な、その奥

深さに引き込まれて皆さんすっかり夢中になっていました。またチーム戦で連帯感も生まれ、良い交流機会にもなりました。

終了後の感想では、「とても楽しめた」「これならお年寄りも楽しめる」「もう少し私たちが練習を重ねてルールも覚えれば、地域に広められるかも」といった意見が出ました。

今後も様々な種目の体験や興味のあるテーマについての座学など、機会をとらえて研修を行い、委員同士の交流やスキルアップにつなげられたらと思います。



ルールを学んでいざ実戦！勝負の一投の行方は！？

北区スポーツ推進委員の活動

北 区

北区スポーツ推進委員連絡協議会

私たち北区スポーツ推進委員連絡協議会は、19学区54名で構成されています。平成28年度からは定年制を設けて委員の年齢を75歳未満に制限し、組織が活性化するよう工夫しています。

例年通りであればソフトボールや軟式野球などの各種スポーツ事業への運営協力や、市民スポーツ祭・区対抗の部の結団式の開催など、多岐にわたる活動をしているのですが、このコロナ禍で種々の事業が中止となり、思うように活動ができていないことに口惜しさを感じています。

そんな中、ようやく11月に「北区ふれあいウォーキング」を開催することができました。多奈波太神社や志賀公園をめぐるコースでしたが、天候にも恵まれ多くの方にご参加いただきました。私たちスポーツ推進委員もコース上に立ち、道案内や交差点での誘導など、参加者の皆さんの安全確保のために尽力しました。3月にも「北区すまいるウォーキング」を楠地区で開催する予定ですので、参加者の皆さんが安全に楽しんでいただけるよう、がんばって従事したいと思います。

そのほか、各研修会等への参加や学区のスポーツ

行事の運営、ジュニアスポーツクラブの運営・指導などにも努めています。こちらもコロナ禍で中止や縮小を余儀なくされていますが、徐々に活動の幅も広がってきておりますので、感染拡大の防止に留意しつつ、積極的に活動していきたいと思えます。

コロナ禍に関してまだまだ先の見通せない日々が続きますが、これからも、区や学区のスポーツ事業を支え、地域の方々の健康や体力づくりの一助となれるよう、委員一同尽力してまいります。



「北区ふれあいウォーキング」の様子

昭和区スポーツ推進委員 連絡協議会の活動について

昭和区

昭和区スポーツ推進委員連絡協議会

昭和区スポーツ推進委員連絡協議会は、区大会などの行事の運営や区民まつりへのブースの出展、各学区のスポーツ行事（運動会、グラウンド・ゴルフ大会、ソフトボール大会など）の運営及び実施などを行っております。

今年度は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定していた行事は中止となってしまいました。思うように活動できないのは、非常に残念なことです。今後は、新型コロナウイルス感染症の終息を願いながらも、「ウィズコロナ」の時代に即した安心・安全な活動の仕方を模索し、誰もが楽しんで参加できる活動を進めていきたいと思っております。

ポストコロナの活動に向けて 千種区

千種区スポーツ推進委員連絡協議会

千種区スポーツ推進委員連絡協議会は、区内15学区から集まった総勢44名のスポーツ推進委員で活動しています。

会の活動としては、ソフトバレーボール大会やウォーキング大会などの運営のほか、区民まつりにスポーツコーナーを開設しています。

千種区では、会の中に3つの委員会を設けて、委員会ごとに各種事業に向けて活動していくとともに、大きな事業の前には全委員出席による全体会議を開いて気合いを入れています。

12月15日には全体会議を開催し、活動報告や永年勤続表彰を行うとともに、今後の会の運営について意見交換しました。

また、会議後には、学区対抗の形式でポッチャ体験会を開催しました。ポッチャ初体験の委員さんがほとんどでしたが、今後は各学区での取り組みにも繋げていくことが課題です。



会議風景

コロナ後の未来を願って

東 区

東区スポーツ推進委員連絡協議会

こんにちは。名古屋市東区スポーツ推進委員連絡協議会会長の荒川と申します。東区スポーツ推進委員連絡協議会は、9学区27名で構成され、学区対抗親睦ソフトボール大会、学区対抗OB軟式野球大会、東区民あるけあるけ大会などの行事への運営協力などを担っています。

現在は、新型コロナウイルスの影響により、ほとんど活動ができていない状態です。思えば私がスポーツ推進委員に就任してから、約30年の月日が経ちましたが、年間の行事が大きく中止となることはかつてありませんでした。今は、再び例年通りの活動ができるようになる日を願いながら、過去を振り返るばかりです。

スポーツ推進委員の活動として、最も思い出深いのは、平成6年に愛知県主催で行われた「わかしゃち国体」です。この大会では総合成績で天皇杯・皇后杯ともに愛知県が第1位に輝き、私も旗を持ってパレードに参加することができたので非常によく覚えています。次に愛知県に回ってくる時は当分先のことですが、名称も国民体育大会から国民スポーツ大会に変わり、新たな形の大会となるその時もぜひ

参加したいと思っています。

また、名古屋シティマラソンも楽しみにしていたイベントです。私は沿道の警備など、運営のお手伝いをしていましたが、警備という自分の本分を忘れてしまうくらい、トップランナーや一般参加の仮装をしながら走るランナーの姿を見るのが楽しみでした。

コロナ禍から世の中が回復したその時には、スポーツ推進委員として、多くの区民の方が「スポーツ」という概念にとらわれず、老若男女問わず体を動かす機会を提供したり、そのお手伝いをしたいと思っています。

